

平成30年度

第2回 吉井地域振興協議会 次第

日 時：平成31年1月30日（水）
午前10時30分～
場 所：吉井支所201・202会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1)吉井地域に関わる事業報告について 資料1

(2)吉井地域のまちづくりに関する意見について 資料2

(3)高崎市第6次総合計画・吉井地域(案)の概要について 資料3

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料 1 吉井地域に関わる事業報告一覧

資料 2 吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

資料 3 高崎市第6次総合計画(案)

参考資料 平成29年度 高崎市決算の概要

吉井地域に関わる事業報告一覧

ページ	事務事業名	担当課名 (支所)
1～2	多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業	教育部文化財保護課
3～4	吉井中央公園（仮称）整備事業	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
5～6	高崎神流秩父線バイパス（矢田工区）道路事業	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
7	上水道管網整備事業	水道局工務課
8～9	里山元気再生事業	農政部農林課 (吉井支所産業課)
10	移住・定住促進対策	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)

吉井地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業	所属 (支所)	文化財保護課
実施期間	平成23年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	多胡碑周辺		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
多胡碑の史跡としての価値を高めるとともに、市民に対し多胡碑の重要性について広く周知する。	多胡碑周辺に存在が推定される重要遺跡の確認調査を行う。	確認調査対象面積45ha。	

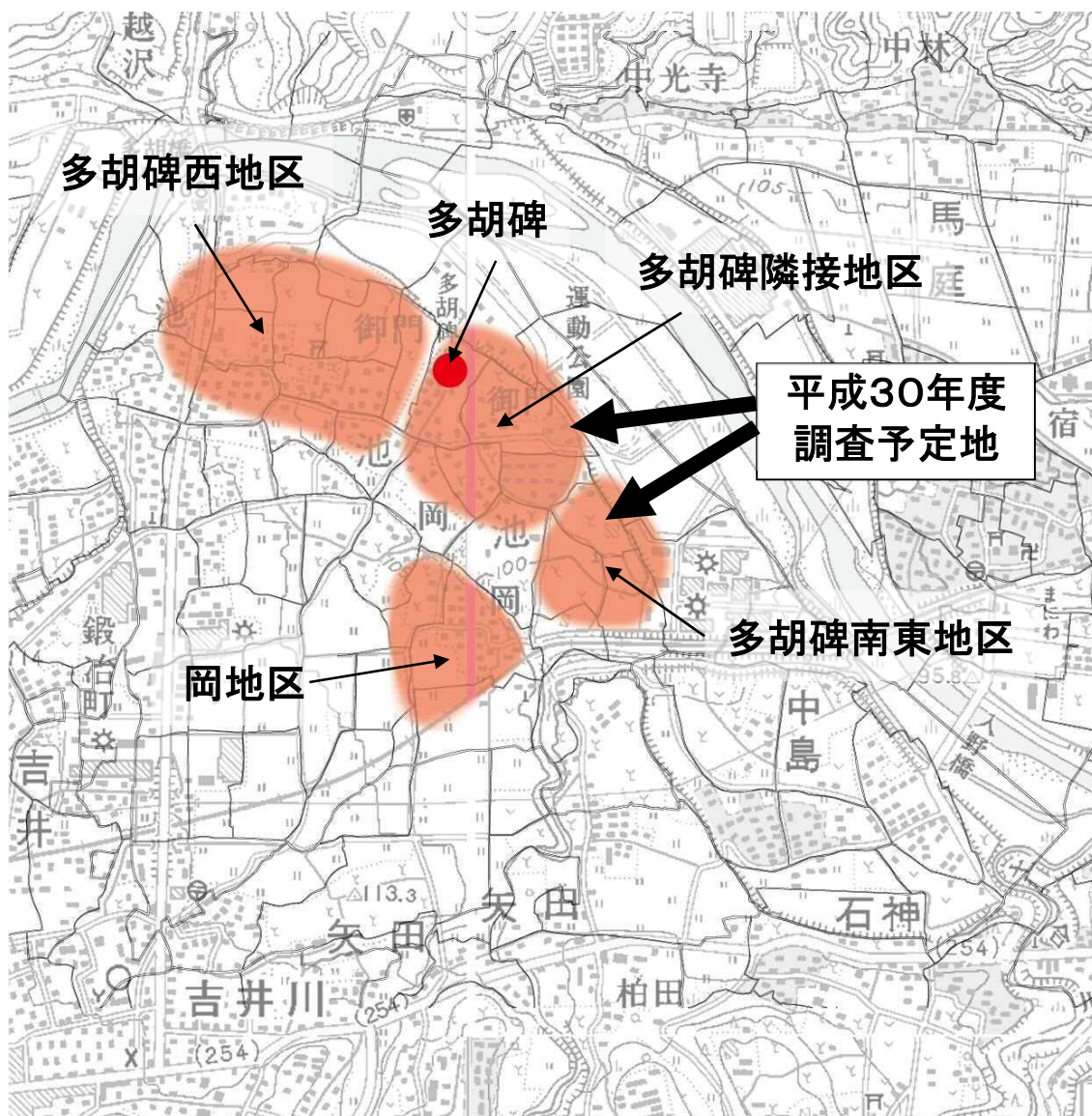
【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	10,834	12,654	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡碑正倉跡(岡地区部分)の総括報告書作成に向けての整理作業 ・多胡碑隣接地区の確認調査(終戦時の多胡碑埋設坑の確認) ・発掘調査報告会の開催 ・国指定に向けての地権者への説明会開催 ・県市関係部局、県文化財保護課、文化庁との連絡調整
国	5,000	6,000	
県	1,500	1,800	
地方債			
その他			
一般	4,334	4,854	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	10,812	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡郡正倉跡(岡地区部分)の総括報告書作成、刊行 ・国指定に向けての事務手続き作業 ・多胡碑隣接地区、南東地区での確認調査を実施 ・県市関係部局、県文化財保護課、文化庁との連絡調整
国	5,000	
県	1,500	
地方債		
その他		
一般	4,312	

多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業 平成30年度調査予定地 位置図



吉井地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	吉井中央公園(仮称)整備事業	所属 (支所)	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成23年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	当該区域は吉井駅周辺緑化事業重点地区として設定されており、住宅が密集している市街化区域の隣接地であることから、地域住民が休息・遊戯・運動の場として広く利用しやすい多目的グラウンドやレクリエーションゾーン等、防災機能を備えた総合的な公園を整備する。	防災機能を高めるための施設や緑化等について、地域住民や地域審議会の意見を反映させた計画に基づき、整備を推進する。	整備面積 約A=4.4ha

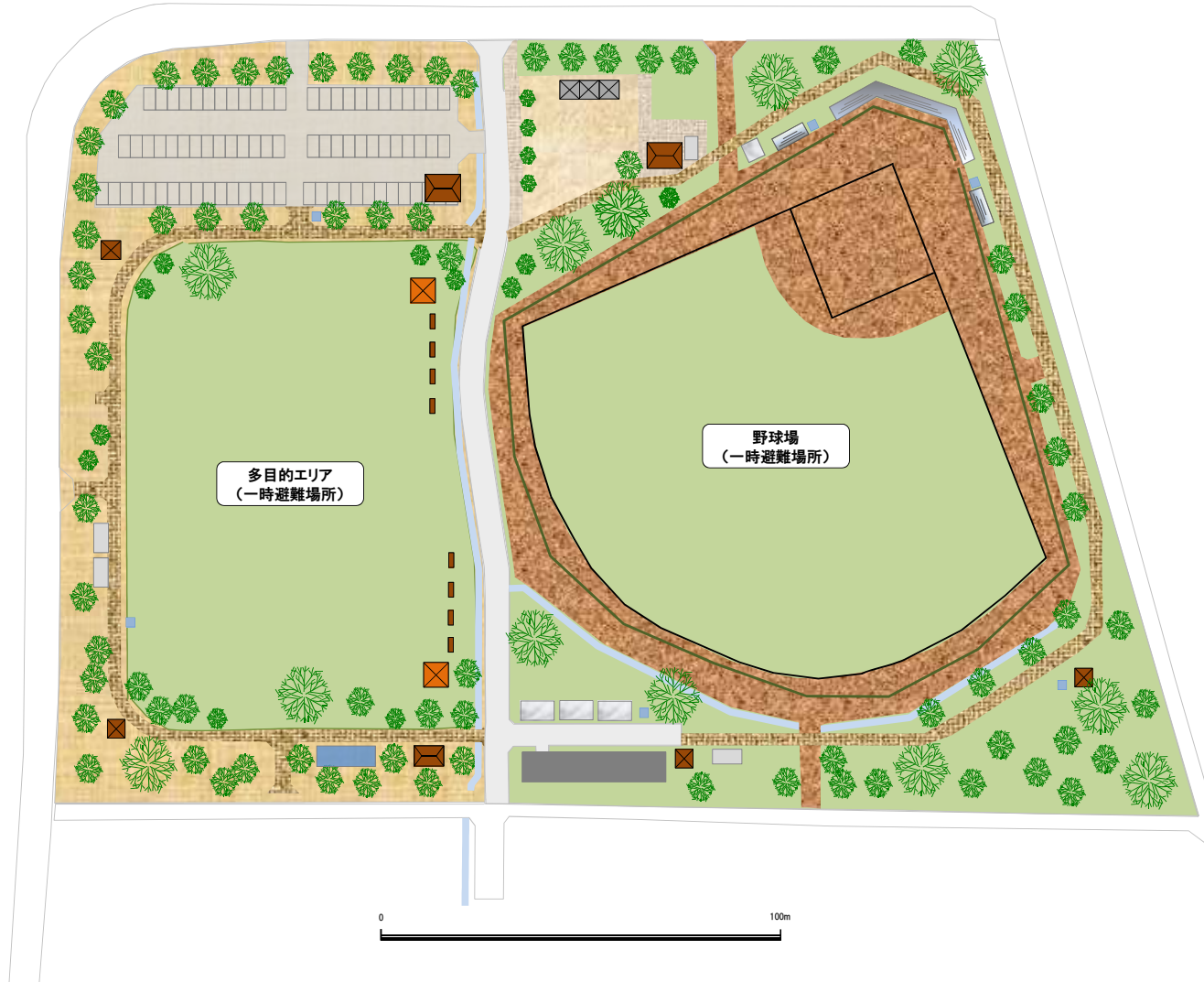
【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	189,300	158,144	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期整備工事(面積 約 4.4ha) ・進入道路歩道舗装工事(L=128.4m)
国	95,333	91,675	
県			
地方債	43,600	49,500	
その他			
一般	50,367	16,969	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	325,800	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期整備工事(面積 約 4.4ha) ・野球場防球ネット設置工事
国	90,000	
県		
地方債	45,000	
その他		
一般	190,800	

吉井中央公園 計画平面図(案)



※ この図面は、公園整備のイメージであり実際の大きさ等を表すものではありません。

吉井地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	高崎神流秩父線バイパス（矢田工区） 道路事業	所属 （支所）	都市整備部都市計画課 （吉井支所建設課）
実施期間	平成29年度～平成39年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	多胡橋から国道254号川内交差点の間の交通渋滞を緩和する。また、平成30年に開通した国道254号バイパスへのアクセスを容易にし、交通の円滑化を図り、吉井地域の発展に寄与する。	「地域ニーズを反映した公共事業」として、説明会やアンケート調査を実施して、地域住民とともに計画を策定する。	全体延長＝2,560m

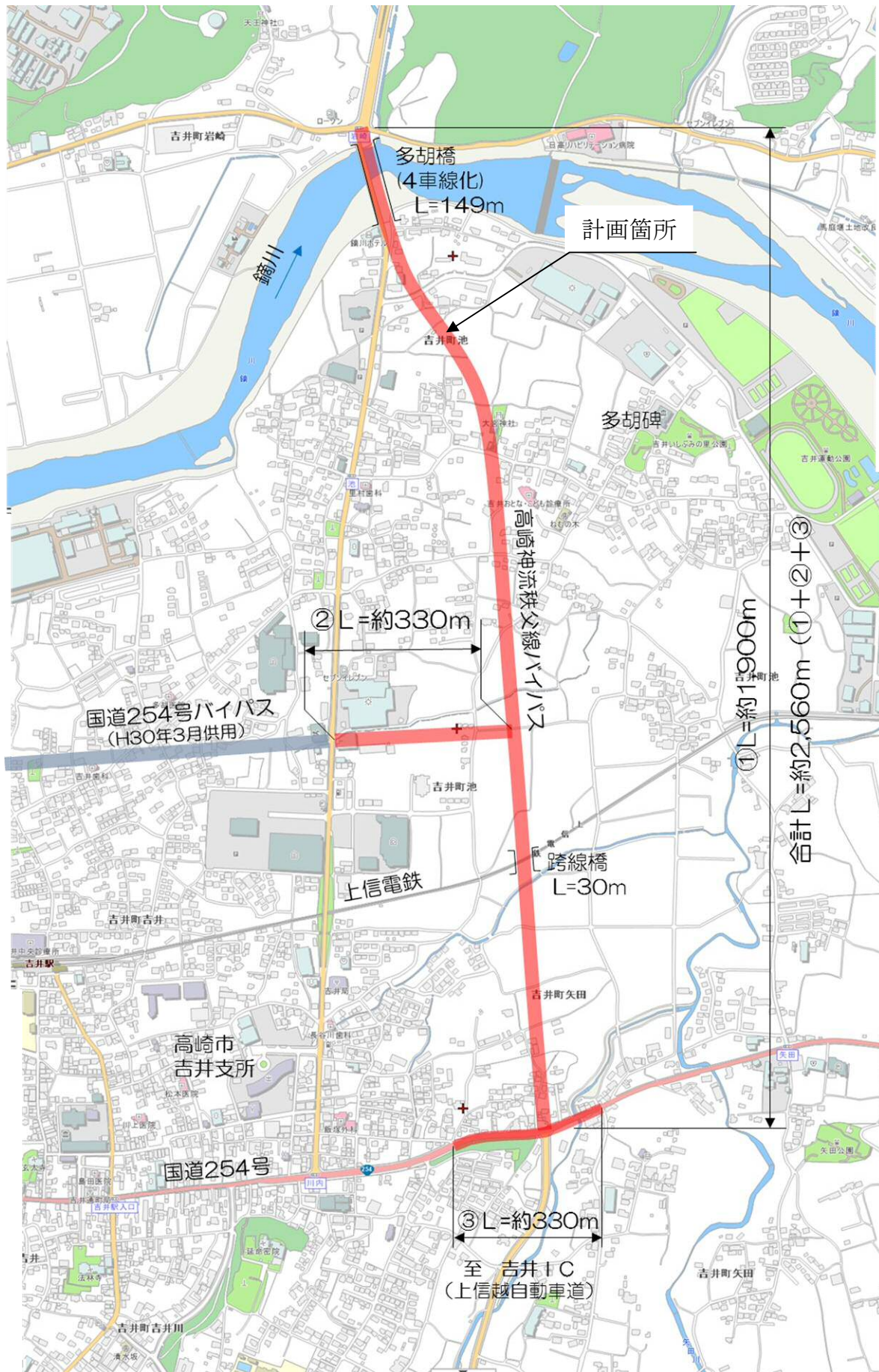
【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	100,000	74,000	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会と住民アンケートを実施 ・路線測量、道路詳細設計業務を発注 ・跨線橋詳細設計を発注
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	165,000	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡橋詳細設計を発注(H31.2契約予定) ・地元説明会を2回開催し、道路詳細設計を年度内に完了予定 ・用地測量・調査を発注(用地測量 H30.11契約予定、用地調査年度内発注予定) ・H31年度の都市計画変更に向けて手続き開始
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

高崎神流秩父線バイパス (矢田工区) 道路事業 案内図



吉井地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	上水道管網整備事業	所属 (支所)	水道局工務課
実施期間	継続事業	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	水道水を安全で安定的に供給するため、効率的で災害に強い管路網を構築する。	老朽管の更新を行い、併せて管路の耐震化を図る。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	176,768	157,298	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管の更新工事 ・新設管布設工事
国			
県			
地方債	152,016	142,427	
その他			
一般	24,752	14,871	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	140,947	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管の更新工事 ・新設管布設工事
国		
県		
地方債	106,631	
その他		
一般	34,316	

吉井地域の事業推進状況報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	里山元気再生事業	所属 (支所)	農政部農林課 (吉井支所産業課)
実施期間	平成25年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	有害鳥獣のすみかになっている竹やぶ、篠やぶ等。		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の皆さんが自分たちで竹やぶ等を刈り払い緩衝帯を設け、野生鳥獣が出没しづらい環境を整備する。里山の下草刈り等を行い、里山の保全、再生を図る。	有害鳥獣による農作物被害への対策として、鳥獣のすみかとなっている竹やぶや里山などを整備する地域団体やボランティア団体の活動を支援するもの。	本市独自の支援制度として平成25年度から始めた事業。1団体当たり30万円を上限。	

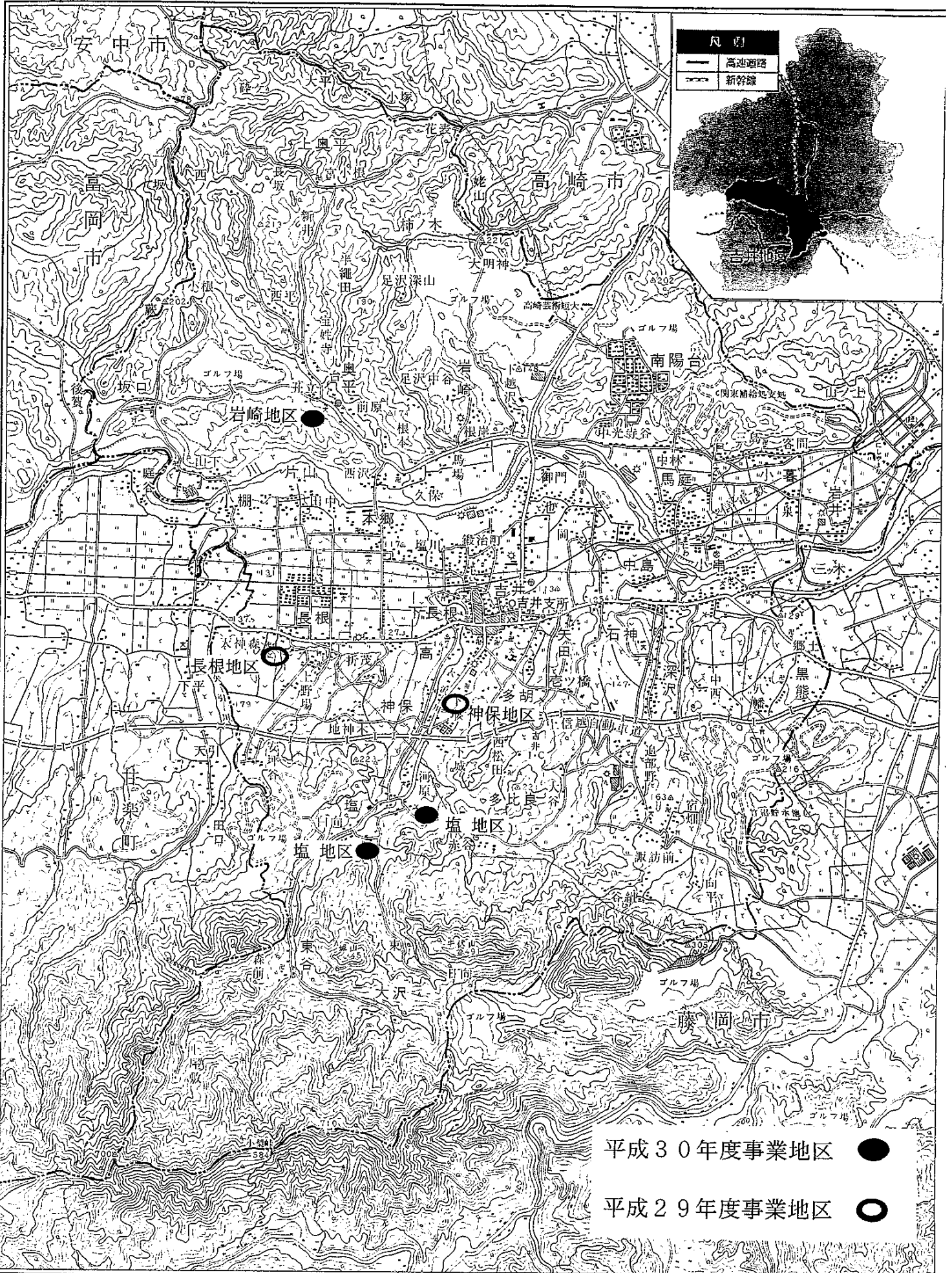
【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	600	600	<ul style="list-style-type: none"> ・神保地区、里山再生整備事業 実施面積 6,600 m² ・長根地区、里山再生整備事業 実施面積 2,300 m²
国			
県		248	
地方債			
その他			
一般	600	352	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	900	<ul style="list-style-type: none"> ・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施予定面積 1,200 m² ・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施予定面積 1,300 m² ・岩崎地区、里山再生整備事業 実施予定面積 2,000 m²
国		
県		
地方債		
その他		
一般	900	

吉井地域全図



吉井地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事務事業名	移住・定住促進対策	所属 (支所)	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
実施期間	・移住促進資金利子補給金制度:平成28年度～ ・空き家緊急総合対策事業:平成26年度～ ・住環境改善助成事業:平成23年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	吉井・榛名・倉淵地域の人口減少対策として、同地域の移住・定住を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 ・空き家緊急総合対策事業 ・住環境改善助成事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象地域内に移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子5年分を、全額補給。 ・空き家の管理、活用を支援し吉井地域への移住定住を促進。 ・住環境向上のため改修、修繕等する場合に、かかる費用の最大20万円を助成。

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	平成29年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 市全体 件数 149件 吉井地域 件数 107件
国	—	—	
県	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 市全体 件数 219件 吉井地域 件数 23件
地方債	—	—	
その他	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業 市全体 件数 794件 吉井地域 件数 63件
一般	—	—	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 予算 18,000 千円 市全体 件数 76件(新規認定) 吉井地域 件数 50件(")
国	—	
県	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 予算 100,000 千円 市全体 件数 189件 吉井地域 件数 11件
地方債	—	
その他	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業 予算 100,000 千円 市全体 件数 667件 吉井地域 件数 48件
一般	—	

吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

吉井支所 地域振興課

■吉井地域のまちづくりに関する意見〔平成31年1月30日開催〕

内容区分	意見	回答
吉井中央公園（仮称）整備事業について	高齢者や障害者が集える散歩コース等を整備しても良いのではないか。	本公園内を周遊できる園路の整備を計画しており、散歩やジョギングにご利用いただくと考えている。また、グラウンドゴルフ等が楽しめる芝生の多目的広場の整備も予定しており、地域の皆様をはじめ、高齢者や障害者など多くの市民にご利用いただける公園を目指して整備を進めている。
高崎神流秩父線バイパス（矢田工区）道路事業について	国道254号バイパスが池地区まで開通した結果、高崎神流秩父線が渋滞している。渋滞緩和の為にも早期完成を要望する。	<p>県は、渋滞の原因の一つである多胡橋の工事を優先的に進める考えであり、早ければ来年度中に着手する予定と伺っている。</p> <p>本市としても、高崎神流秩父線の渋滞緩和を図るため、県に早期完成を要望していく。</p>

平成29年度高崎市決算の概要について

- 1 平成29年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
 「一般会計」の歳入は、1,644億962万円、歳出は、1,593億364万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

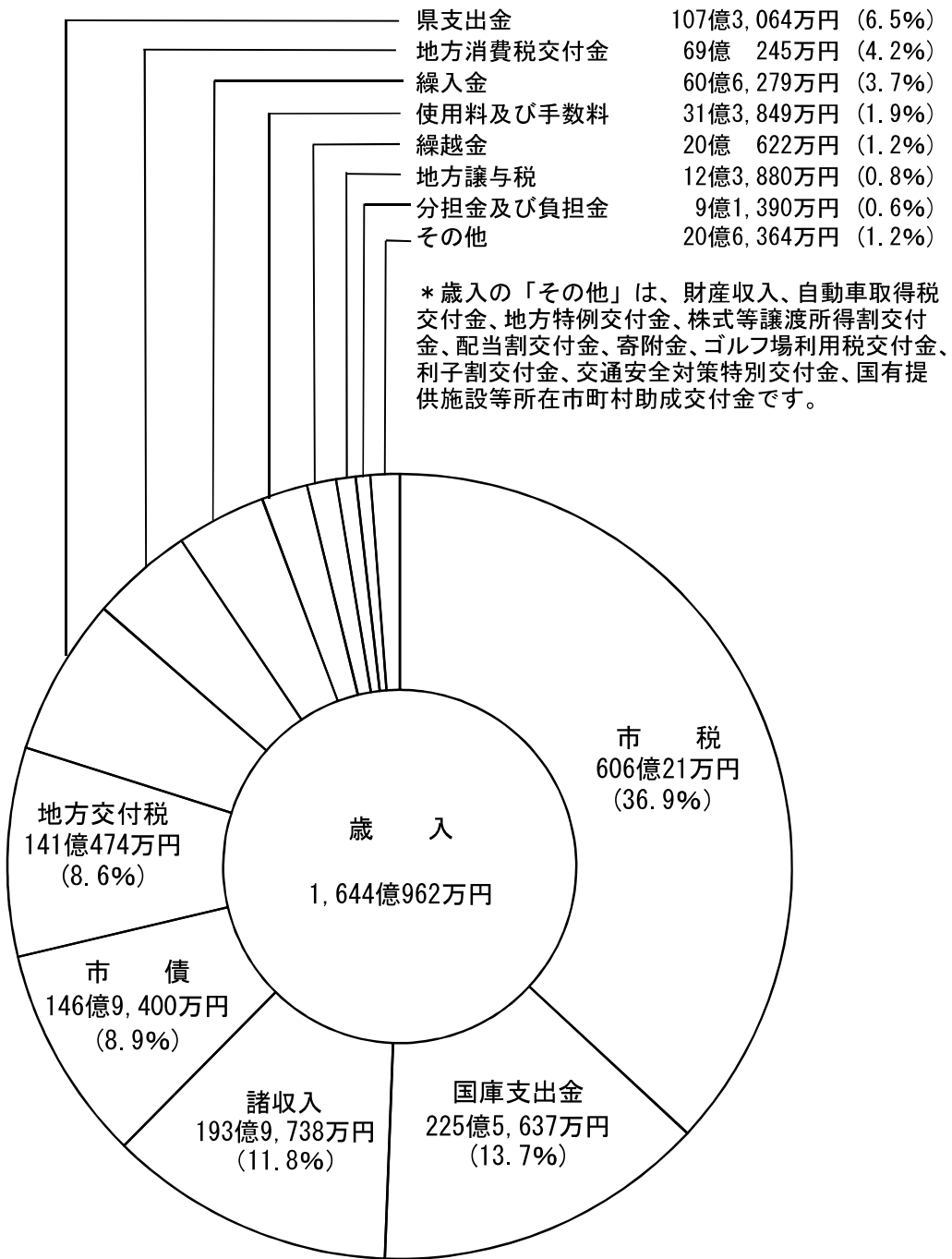
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

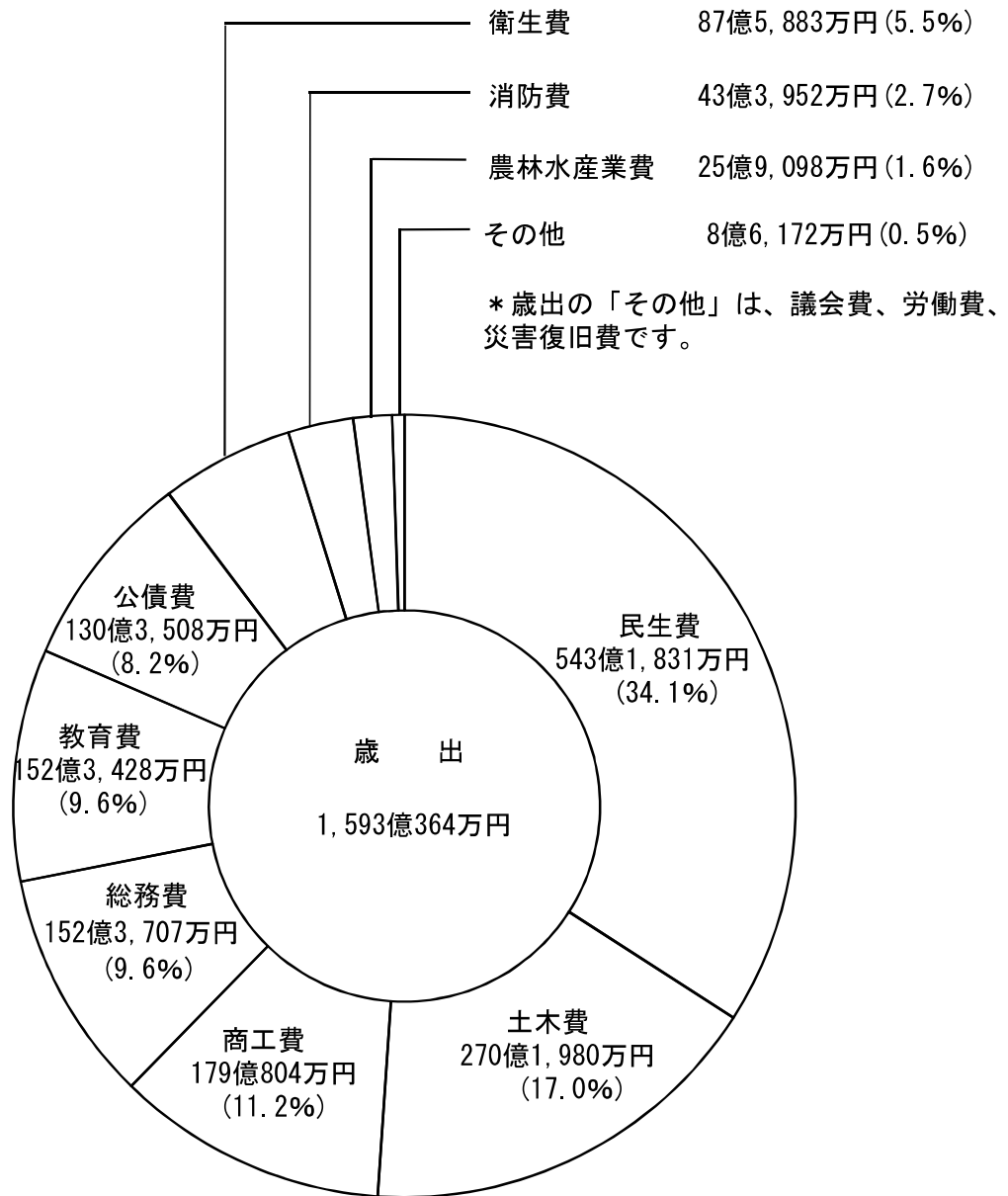
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,683億1,000	1,644億962	1,593億364
特 別 会 計	825億7,055	836億3,330	799億3,564
国民健康保険事業	441億1,795	445億9,284	418億9,213
介護保険	326億2,061	330億922	321億4,287
牛伏ドリームセンター事業	1億2,163	1億1,974	1億795
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,372	8,352	4,996
後期高齢者医療	42億3,887	44億1,387	43億7,102
簡易水道事業	1億2,744	1億4,972	1億862
農業集落排水事業	1億6,293	1億6,207	1億6,078
駐車場事業	2億8,913	2億8,404	2億8,403
土地取得事業	8億1,828	8億1,828	8億1,828
合 計	2,508億8,055	2,480億4,292	2,392億3,928

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳入】



【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 1,644億962万円 (A)
 歳出決算額 1,593億364万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 51億598万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額
 11億7,238万円を繰越し、さらに財政調整基金へ31億円積み立て、
 残りの8億3,360万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	28年度			29年度		
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	598億7,919	35.9	0.4	606億 21	36.8	1.2
2	地方譲与税	12億4,021	0.7	△1.2	12億3,880	0.8	△0.1
3	利子割交付金	5,171	0.0	△39.3	9,094	0.1	75.9
4	配当割交付金	1億6,554	0.1	△38.1	2億5,136	0.1	51.8
5	株式等譲渡 所得割交付金	9,657	0.1	△64.2	2億5,779	0.2	167.0
6	地方消費税 交 付 金	64億9,107	3.9	△9.5	69億 245	4.2	6.3
7	ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億3,895	0.1	△0.2	1億2,728	0.1	△8.4
8	自動車取得税 交 付 金	2億8,411	0.2	5.7	3億8,591	0.2	35.8
9	国有提供施設 等助成交付金	3,367	0.0	△7.8	3,147	0.0	△6.6
10	地方特例交付金	2億5,747	0.2	5.1	2億7,485	0.2	6.7
11	地方交付税	148億 874	8.9	△4.1	141億 474	8.6	△4.8
	普通交付税	127億2,701	7.6	△3.7	121億5,892	7.4	△4.5
	特別交付税	20億8,173	1.3	△6.7	19億4,582	1.2	△6.5
12	交通安全対策 特別交付金	8,868	0.1	△3.2	8,565	0.0	△3.4
13	分担金・負担金	10億8,140	0.6	△13.3	9億9,004	0.6	△8.4
14	使用料・手数料	31億6,434	1.9	6.1	31億4,870	1.9	△0.5
15	国庫支出金	223億9,509	13.4	12.0	225億9,764	13.7	0.9
16	県支出金	96億9,467	5.8	△7.6	108億3,307	6.6	11.7
17	財 産 収 入	4億 916	0.2	46.3	2億7,235	0.2	△33.4
18	寄 附 金	1億1,827	0.1	△36.3	1億3,824	0.1	16.9
19	繰 入 金	53億2,367	3.2	35.3	60億6,387	3.7	13.9
20	繰 越 金	30億7,511	1.8	△27.9	20億2,738	1.2	△34.1
21	諸 収 入	210億 229	12.6	△11.4	193億3,352	11.8	△7.9
	貸付金元利収入	173億7,313	10.4	△9.4	156億8,276	9.6	△9.7
22	地 方 債	170億5,810	10.2	34.7	146億9,400	8.9	△13.9
合	計	1,668億5,801	100.0	1.3	1,644億5,025	100.0	△1.4

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	28年度		29年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		205億6,727	12.7	△0.5	201億9,682	12.7	△1.8
うち職員給		127億8,332	7.9	△0.9	128億 288	8.0	0.2
2 扶 助 費		338億6,151	20.9	6.2	341億6,391	21.4	0.9
3 公 債 費		135億3,805	8.4	1.0	138億5,337	8.7	2.3
4 物 件 費		179億4,806	11.1	0.2	187億2,682	11.7	4.3
5 維 持 補 修 費		14億3,219	0.9	5.0	13億2,761	0.8	△7.3
6 補 助 費 等		175億2,818	10.8	△3.3	170億4,355	10.7	△2.8
7 積 立 金		10億4,621	0.6	△47.2	9億6,589	0.6	△7.7
8 投 資 ・ 出 資 金							
貸 付 金		173億9,434	10.8	△9.4	157億1,020	9.9	△9.7
うち貸付金		173億6,035	10.7	△9.4	156億6,857	9.8	△9.7
9 繰 出 金		114億3,024	7.1	△0.8	115億8,131	7.3	1.3
10 普 通 建 設 事 業 費		270億8,179	16.7	26.3	257億3,812	16.2	△5.0
うち補助事業費		88億8,045	5.5	2.7	130億6,612	8.2	47.1
うち単独事業費		182億 134	11.2	42.1	126億7,200	8.0	△30.4
11 災 害 復 旧 費		279	0.0	45.3	313	0.0	12.4
合 計		1,618億3,063	100.0	2.7	1,593億1,071	100.0	△1.6
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		50億2,738	—	△29.9	51億3,954	—	2.2

3 平成29年度普通会計による県内他市との比較

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市	
人口（H30.3.31）（人）	373,674	337,579	113,103	213,031	224,545	
歳入総額（万円）	1,644億5,025	1,428億9,234	456億8,533	755億5,721	806億 730	
歳出総額（万円）	1,593億1,071	1,399億9,640	437億2,836	730億 780	776億1,942	
実質収支（万円）	39億6,716	25億 831	19億 824	22億9,029	24億6,583	
実質収支比率（％）	4.8	3.3	7.3	5.4	4.9	
経常収支比率（％）	94.8	97.3	95.0	95.3	93.8	
地方債現在高（万円）	1,434億5,826	1,554億8,003	354億3,441	683億1,857	687億9,024	
実質公債費比率（％）	6.0	8.4	5.1	5.2	5.5	
将来負担比率（％）	32.5	66.8	9.0	39.7	41.8	
財政力指数	0.853	0.809	0.568	0.836	1.060	
積立金 現在高 （万円）	財政調整基金	72億7,000	70億7,127	42億4,836	51億4,687	96億4,425
	減債基金	13億4,866	8億4,199	2億7,340	10億3,475	17億8,224
	その他	88億6,080	46億2,590	48億7,402	34億2,983	3億1,603

※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の、標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債（借金）の償還（返済）の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。